

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

第2回式典・会場専門委員会

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

令和8年2月4日（水）

対面・オンライン会議

（会場：スポーツ会館2階会議室）

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会
第2回 式典・会場専門委員会 次第

日時：令和8年2月4日（水）13:30～15:30

会場：長野県スポーツ会館2階会議室

※オンライン会議併用

1 開会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- (1) 式典・会場専門委員会委員の変更について
- (2) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ視察結果について
- (3) 第1回式典運営部会、式典音楽部会及び式典演技部会の開催結果について

4 審議事項

- (1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 式典基本計画（案）について
- (2) 信州やまなみ国スポ冬季大会 式典基本計画（案）について
- (3) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉会式会場等準備基本計画（案）について
- (4) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 式典実施計画策定（案）について
- (5) 式典音楽作編曲家（案）について
- (6) 式典音楽隊出演団体（案）について

5 その他

- (1) 令和8年度 式典準備業務の主な計画について

6 閉会

報告事項

式典・会場専門委員会委員の変更について

(委員は順不同、敬称略)

職名	新任者	旧任者	所属・役職等
委員	栗林 勝幸	石川 政好	長野県小学校長会 幹事長
委員	臼井 学	加藤 浩	長野県中学校長会 幹事長

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ視察結果について

※著作権の都合上、非公開

第 1 回式典運営、式典音楽及び式典演技部会の開催結果について

	開催日	報告事項・審議事項・その他	意見等
式典運営部会	第 1 回 令和 8 年 1 月 16 日	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会の設置について</p> <p>(2) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会決定事項について</p> <p>(3) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ視察結果報告</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画（案）について</p> <p>(2) 信州やまなみ国スポ冬季大会 式典基本計画（案）について</p> <p>(3) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉会式会場等準備基本計画（案）について</p> <p>(4) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 式典実施計画策定（案）について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ 各競技会における表彰の取組について</p> <p>(2) 令和 8 年度 式典準備業務の主な計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の動線計画について、全障スポの開・閉会式には車いす利用者や視覚障がいをお持ちの方も多く参加するため、配慮した計画をお願いしたい。 ・式典に高校生の参加を想定する場合は速やかに高等学校文化連盟に連絡いただきたい。

	開催日	報告事項・審議事項・その他	意見等
式典音楽部会	第1回 令和8年1月9日	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会の設置について</p> <p>(2) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会決定事項について</p> <p>(3) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ視察結果報告</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画（案）の音楽に係る内容について 「式典音楽の基本的な考え方」 「式典音楽隊編成の構想（編成人数・編成基準）」 「使用曲の構想」</p> <p>(2) 式典音楽作編曲家（案）について</p> <p>(3) 式典音楽試奏会・検証会の日程（案）について</p> <p>(4) 式典音楽隊出演団体（案）について</p> <p>(5) 信州やまなみ国スポ冬季大会 式典基本計画（案）について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 入退場曲の構成について</p> <p>(2) 信州やまなみ国スポ総合閉会式の式典音楽隊の編成について</p> <p>(3) 信州やまなみ国スポ冬季大会の式典音楽隊編成について</p> <p>(4) 次年度以降のスケジュールについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入退場曲の構成については、県歌信濃の国など開催県の魅力を発信できる楽曲を是非検討いただきたい。 ・開催県にゆかりのあるアーティストなど、式典の出演者を今後検討していくにあたり、その方の楽曲を盛り込むと良いのではないか。

	開催日	報告事項・審議事項・その他	意見等
式典演技部会	第1回 令和8年1月19日	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会の設置について</p> <p>(2) 信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会決定事項について</p> <p>(3) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ視察結果報告</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画（案）の式典演技に係る内容について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 次年度以降のスケジュールについて</p>	特に無し

審議事項

信州やまなみ国スポ・全障スポ

式典基本計画

(案)



行こう。それぞれの頂へ。



長野県PRキャラクター
「アルクマ」
©長野県アルクマ

信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

目次

式典基本計画の策定にあたって	2
1 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の概要	3
▶大会名・開催時期・実施競技 ▶愛称・ロゴデザイン ▶スローガン ▶マスコットキャラクター	
2 式典の概要	5
▶式典テーマ ▶式典基本方針	
3 次第	6
▶総合開会式・開会式 ▶総合閉会式・閉会式	
4 主軸となる演出の方向性	8
5 式典音楽	10
▶基本的な考え方 ▶式典音楽隊編成の構想 ▶使用曲の構想	
6 式典演技	12
▶基本的な考え方 ▶出演者の構想	
7 各競技会表彰式	13
▶基本的な考え方 ▶企画・運営の実施主体 ▶内容 ▶実施上の留意点 ▶その他	
8 その他	15
▶炬火について	

式典基本計画の策定にあたって

国民スポーツ大会は、国民体育大会（国体）の名称で、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国内最大の国民スポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、地方スポーツの推進と地方文化の発展などに寄与してきました。

長野県では、昭和53年（1978年）に「日本の屋根に手をつなぐ」をスローガンに、第33回国民体育大会「やまびこ国体」を、冬・夏・秋季の全シーズンを通じて同一県で行う完全国体として開催しました。

また、同年には、「さわやかに、あたたかく、ひたむきに」をスローガンに、第14回全国身体障害者スポーツ大会「やまびこ大会」を開催しました。

「やまびこ国体」「やまびこ大会」の成功は県民に自信と誇りをもたらし、本県のスポーツ振興の大きな礎となるとともに、スポーツの感動を世界に発信した平成10年（1998年）開催の長野冬季オリンピック・パラリンピックの原動力にもなりました。

そして、前回開催から50年目、長野冬季オリンピック・パラリンピックから30年目の節目の年となる令和10年（2028年）に、第82回国民スポーツ大会と第27回全国障害者スポーツ大会を長野県で開催します。

両大会を開催する上では、「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現に向けて、障がいのある人もない人も楽しめるスポーツの機会拡大による共生社会づくりの加速化や、信州の地域資源を活用した県民参加のおもてなしの展開や本県の魅力発信による長野県のファンづくりなど、両大会を決して一過性のイベントに終わらせることなく、その後の長野県の発展につながる大会とすることを目指しています。

総合開・閉会式をはじめとする式典は、全国から集う多くの選手団や観覧者をおもてなしの心で温かく迎え、エールを送るとともに、本県の価値や魅力を発信する絶好の機会です。こうした機会を最大限生かすべく、本県ならではの式典の基本的な考え方を明らかにし、式典全体の準備の円滑な推進を図るため、式典基本計画を策定します。

1 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の概要

▶ 大会名・開催時期・実施競技

第82回国民スポーツ大会

- 開催時期 【冬季大会】令和10年（2028年）1月26日（水）～ 1月30日（日）（スケート競技会・アイスホッケー競技会）
2月16日（水）～ 2月19日（土）（スキー競技会）
【本大会】令和10年（2028年）9月9日（土）～ 9月27日（水）（会期前）
10月1日（日）～ 10月11日（水）（本会期）
【総合開会式会場】長野県松本平広域公園陸上競技場（長野県松本市）
【総合閉会式会場】キッセイ文化ホール（長野県松本市）
- 実施競技 【正式競技】37競技 【冬季大会の正式競技】3競技
【特別競技】1競技
【公開競技】8競技
【デモンストラেশヨンスポーツ】24競技（令和8年2月10日現在）

第27回全国障害者スポーツ大会

- 開催時期 令和10年（2028年）10月21日（土）～ 10月23日（月）
【開・閉会式会場】長野県松本平広域公園陸上競技場（長野県松本市）
- 実施競技 【正式競技】14競技
【オープン競技】4競技（令和8年2月10日現在）

1 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の概要

▶ 愛称・ロゴデザイン

信州やまなみ国スポ・全障スポ

日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。

大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。

▶ スローガン

行こう。それぞれの頂へ。

頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれにそれぞれが想うゴールがあります。

選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂（いただき）を目指す様子をイメージしています。

▶ マスコットキャラクター



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

『アルクマ』

信州をクマなく歩きまくり、信州の魅力を世の中にクマなく広めるのが生きがい。

「ゆるキャラ@グランプリ2019 in しあわせ信州NAGANO」でグランプリを獲得した全国的な知名度を生かし、信州やまなみ国スポ・全障スポの開催気運の盛り上げに奮闘しています。

2 式典の概要

- 式典は、信州やまなみ国スポ・全障スポの開・閉会式及び両大会の各競技会表彰式で構成します。
誰にでも「居場所」と「出番」があり、多様性を尊重する共生社会づくりに向け、国スポ・全障スポの一体的な開催を図り、「行こう。それぞれの頂へ。」のスローガンのもと、「信州やまなみ国スポ・全障スポ」にふさわしい式典とします。
- 3巡目以降の国民スポーツ大会の在り方を巡り、（公財）日本スポーツ協会を中心に全国知事会や文部科学省など多様な関係団体による議論の動向を踏まえ、炬火の演出を見送ることを検討するなど式典運営の簡素化に向けて創意工夫を図ります。

▶ 式典テーマ **行こう。それぞれの頂へ。**

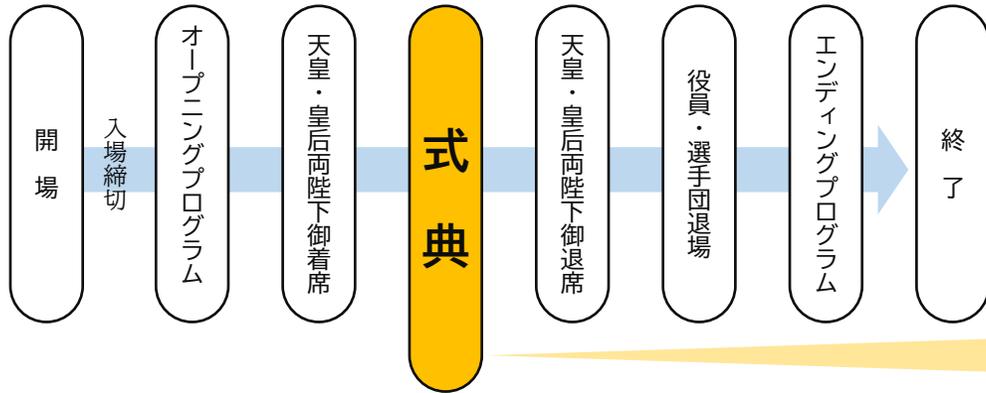
信州やまなみ国スポ・全障スポのスローガンに込められた、
“選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、
自分の思い描く頂（いただき）を目指す”
というメッセージを式典でも共有し、その実現を目指します。

▶ 式典基本方針

- ① 式典に関わるすべての人が、自ら思い描く頂（いただき）を目指し、様々な場面で光り輝くことで、全国の参加者が夢と感動を共有できる式典とする。
 - ・ 式典に「参加する」人、式典を「みる」人、式典を「ささえる」人すべてが自らの頂を目指して躍動し、光り輝き、ワクワクする式典を目指します。
 - ・ 全ての県民の力と元気を結集して、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことの楽しさや喜びを多彩に表現し、スポーツの持つ限りない力を発信します。
- ② 簡素で効率的な運営を基本としながら、ゼロカーボン社会への貢献とエンターテインメントの創出を追求し、創意工夫を凝らした式典とする。
 - ・ 県民一人ひとりが持つ元気と力を結集し、簡素で効率的な式典運営を目指します。
 - ・ 2050ゼロカーボン実現に向けた県民の行動変容や、式典に参加する人、みる人の心を動かすエンターテインメントの創出に向けて、創意工夫を凝らします。
- ③ 来県者を温かいおもてなしの心で迎え、美しい自然や滋味豊かな食、悠久の歴史と文化など長野県の魅力を全国に発信する式典とする。
 - ・ 県民がおもてなしの心をもって来県者を迎え、来場されるすべての人の心に残る式典を目指します。
 - ・ 豊かな自然環境や風土、文化など信州ブランドを多面的に発信し、信州の多様な魅力の再発見や長野ファンの獲得につながる式典を目指します。

3 次第

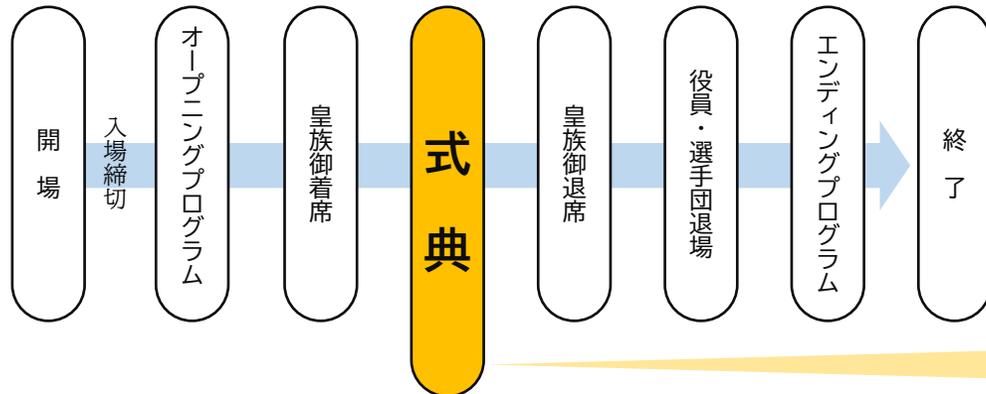
第82回国民スポーツ大会 総合開会式



※次第は現時点の案です。

今後、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

第27回全国障害者スポーツ大会 開会式



※次第は現時点の案です。

- 閉式通告
- 選手代表宣誓
- 天皇陛下おことば
- 文部科学大臣あいさつ
- 大会会長あいさつ
- 天皇杯・皇后杯返還
- 長野県旗・松本市旗掲揚
- 大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚
- 国旗掲揚
- 開会宣言（長野県知事）
- 役員・選手団入場
- 開式通告

原則
60分以内

ブルーインパルス展示飛行

これまでの多くの総合開会式では、開式通告後にブルーインパルスの展示飛行が行われてきました。

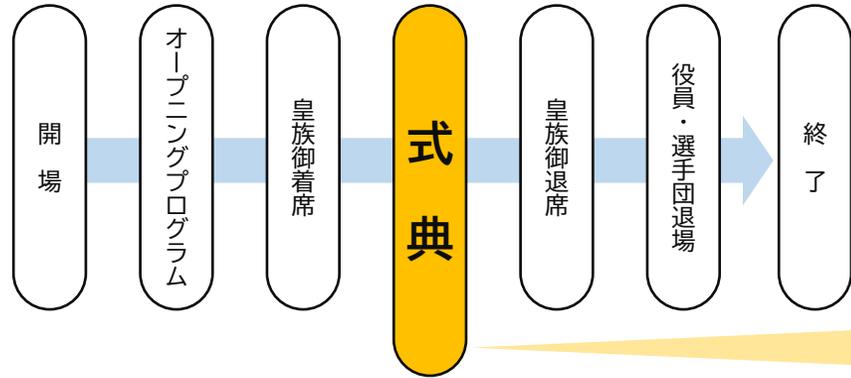
長野県においても、信州やまなみ国スポ総合開会式に彩りを添えて一層の盛り上げを図る観点から、関係機関とブルーインパルス展示飛行の実現に向けた協議を進めます。

両大会とも、式典演技は役員・選手団の入場から退場までの間に実施することを検討します。
また、役員・選手団入場は隊列を組む従来のやり方を見直し、選手団がパレードのように自由にリラックスして入場できる方法を検討します。

- 閉式通告
- 選手代表宣誓
- 皇族おことば
- 文部科学大臣あいさつ
- 長野県旗・松本市旗掲揚
- 大会旗掲揚
- 国旗掲揚
- 開会宣言・大会会長あいさつ（長野県知事）
- 役員・選手団入場
- 開式通告

3 次第

第82回国民スポーツ大会 総合閉会式



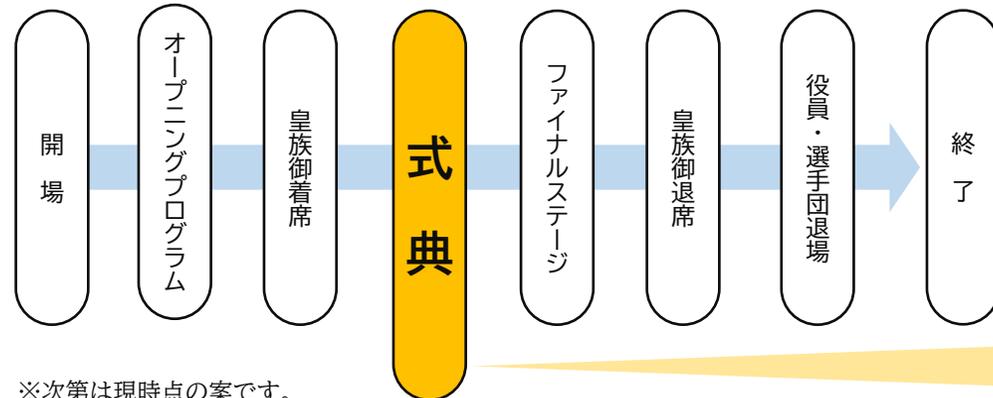
- 閉式通告
- 閉会宣言（長野県知事）
- 群馬県旗儀礼
- 国スポ旗引継
- 国旗儀礼
- 大会旗・日本スポーツ協会旗儀礼
- 長野県旗・松本市旗儀礼
- スポーツ庁長官あいさつ
- 大会会長あいさつ
- 天皇杯・皇后杯授与
- 表彰状授与
- 成績発表
- 開式通告

原則
60分以内

※次第は現時点の案です。

今後、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

第27回全国障害者スポーツ大会 閉会式



- 閉式通告
- 閉会宣言（松本市長）
- 群馬県旗掲揚
- 大会旗引継
- 国旗降納
- 大会旗降納
- 長野県旗・松本市旗降納
- 皇族おことば
- スポーツ庁長官あいさつ
- 大会会長あいさつ（長野県知事）
- 開式通告

※次第は現時点の案です。

4 主軸となる演出の方向性

次に掲げる2つのテーマをバランスよく組み合わせた演出を主軸にする。

テーマ	表現方法の例	演出アイデア
スポーツの持つ 限りない力	スポーツの楽しさや喜びを躍動感あふれるパフォーマンスや映像、音で表現	<ul style="list-style-type: none">● ダンスチームやチアリーディングによるダンスパフォーマンス● 競技の動きを取り入れた創作パフォーマンス● プロスポーツチーム所属選手によるスポーツの楽しさや本拠地の魅力紹介、選手応援メッセージ映像● 本県ゆかりのアーティストが手掛けたスポーツ応援ソングを用いた式典音楽
信州の多彩な魅力	信州の豊かな自然環境や風土、文化などの魅力を感じられるパフォーマンスや映像、音で表現	<ul style="list-style-type: none">● 郷土芸能パフォーマンス（和太鼓、獅子舞、歌舞伎など）● 書道パフォーマンス● 観光プロモーション映像● 信濃の国など本県にゆかりのある楽曲を用いた式典音楽

5 式典音楽

▶ 基本的な考え方

- ① 信州の自然や歴史、文化から着想を得た楽曲や、本県にゆかりのある楽曲を取り入れることで、信州らしさを表現した魅力ある式典音楽を目指します。
- ② 式典音楽隊は県内に活動拠点がある団体で構成するものとし、来場者や選手団をおもてなしの心で温かく歓迎する式典音楽を目指します。
- ③ 信州やまなみ国スポ・全障スポの一体的な開催を図るため、両大会で式典音楽と式典音楽隊は共有します。

▶ 式典音楽隊編成の構想

① 式典音楽隊の編成人数

区分	人数
吹奏楽隊	100名程度
合唱隊	150名程度

※各区分の人数は現時点の構想であり、吹奏楽隊の楽器編成や陸上競技場に配置する式典音楽隊席の検討状況等を踏まえ今後変更となる場合があります。

② 式典音楽隊の編成基準

- ・ 日常的な活動が活発で、一定の演奏・歌唱の水準を維持でき、各種練習会、リハーサル、総合開・閉会式及び開・閉会式に、地理的・時間的条件において参加が可能な団体とする。
- ・ 学校の出演においては、学校長の承認が得られ、引率等が確保できる学校とし、大学・職場一般においては、所属長等の承認が得られる団体とする。

5 式典音楽

▶ 使用曲の構想

信州やまなみ国スポ 総合開会式 / 信州やまなみ全障スポ 開会式

場面	国スポ	全障スポ
開式通告	ファンファーレⅠ 	
役員・選手団入場	入退場曲 	
開会宣言	ファンファーレⅡ 	
国旗掲揚	国歌「君が代」	
大会旗等掲揚	大会歌「若い力」	大会歌「空よ大地よ」
県旗等掲揚	県歌「信濃の国」	
天皇杯・皇后杯返還	得賞歌「見よ勇者は帰りぬ」	—
選手代表宣誓	ファンファーレⅢ 	
閉式通告	ファンファーレⅣ 	
役員・選手団退場	入退場曲 	

信州やまなみ国スポ 総合閉会式 / 信州やまなみ全障スポ 閉会式

場面	国スポ	全障スポ
開式通告	ファンファーレⅠ 	
役員・選手団入場	入退場曲 	
表彰状授与、 天皇杯・皇后杯授与	得賞歌「見よ勇者は帰りぬ」	—
県旗等降納	県歌「信濃の国」	
大会旗等降納	大会歌「若い力」	大会歌「空よ大地よ」
国旗降納	国歌「君が代」	
国スポ旗・大会旗引継	群馬県指定楽曲	
次期開催県旗掲揚	群馬県指定楽曲	
閉会宣言	ファンファーレⅤ 	
閉式通告	ファンファーレⅣ 	
役員・選手団退場	入退場曲 	

 大会用に新たに作曲又は編曲することを検討します。

6 式典演技

▶ 基本的な考え方

- ① 式典演技は信州やまなみ国スポ・全障スポの開会式において実施します。
- ② 全国から来県する選手団に歓迎の気持ちを伝え、エールを送るため、式典演技は役員・選手団の入場から退場までの間に実施を検討します。
- ③ 信州の未来を担う子どもたちや障がいの有無を超えて集結した人たちが躍動しながら、パフォーマーと選手団・観覧者との間に一体感を創出し、すべての人の心に残る演技を目指します。
- ④ 信州やまなみ国スポ・全障スポの一体的な開催を図るため、両大会で演技内容を統一し、一体感のある構成とします。

▶ 出演者の構想

- ・ 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、高等専門学校、専修学校など長野県内の学校等に在籍する園児、児童、生徒、学生
- ・ ダンスパフォーマンスなどを通じて、人々に元気や感動を届ける活動を日常的に行うパフォーマンスチーム
- ・ おもてなしの心をもって選手団に歓迎の気持ちを伝え、エールを届けたいという熱意を有する方

7 各競技会表彰式

▶ 基本的な考え方

- ① 簡素な中でも、会場地市町村の特色を生かすとともに、全力を尽くした選手たちの健闘を称える内容とします。
- ② 個人競技での大会新記録や団体競技での最得多点など選手の活躍にスポットを当て広く発信するため、選手個人を称える表彰制度を検討します。

▶ 企画・運営の実施主体

【国スポ】 会場地市町村実行委員会が競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。

【全障スポ】 県実行委員会が競技運営主管団体と協議の上、企画・運営に当たる。

▶ 内容

- ① 信州やまなみ国スポにおける各競技会表彰式については、（公財）日本スポーツ協会が定める「国民スポーツ大会開催基準要項」及び「同細則」に基づき、概ね次のとおりとします。
 - ・開式通告
 - ・成績発表
 - ・表彰状授与
 - ・大会会長トロフィー授与
 - ・競技会会長閉会のあいさつ
 - ・会場地代表歓送のことば
 - ・国旗降納
 - ・大会旗・実施競技団体旗・会場地市町村旗降納
 - ・閉式通告
- ② 信州やまなみ全障スポにおける各競技会表彰式については、上記の例によらず、競技の特性や種目に応じて実施します。

7 各競技会表彰式

▶ 実施上の留意点

- ① 表彰式の内容及び所要時間は、選手のコンディションに配慮したものとします。
- ② 1競技が複数の会場地市町村にわたる場合は、当該市町村実行委員会と競技団体が十分協議の上、実施します。
- ③ 大会会長トロフィーは、表彰式において授与するまでの間、表彰式を実施する会場地市町村実行委員会が責任を持って保管します。
- ④ 特別競技及びデモンストレーションスポーツに係る表彰式の内容については、前頁の内容に準じます。ただし、大会会長トロフィー授与は除きます。
- ⑤ 公開競技に係る表彰式については、中央競技団体が内容等を決定します。

▶ その他

この取扱いに定めるもののほか、表彰式の実施に必要な事項については、会場地市町村実行委員会が競技団体等と協議の上、別に定めることとします。

8 その他

▶ 炬火について

- ・ 信州やまなみ国スポ・全障スポにおいては、式典準備・運営の簡素化を図る観点から、両大会の開・閉会式では炬火点火・納火などの演出は実施しない方向とし、今後、（公財）日本スポーツ協会と協議の上、正式決定を目指します。
- ・ これに伴い、従来は会場地市町村が主催してきた市町村採火イベントについても、長野県では実施しないこととなります。

（参考：炬火の見直しを検討する背景）

- ・ 公益財団法人日本スポーツ協会は、令和8年（2026年）の第80回国民スポーツ大会から、国民スポーツ大会マークを現行の炬火を模したマークから「J.G. マーク」に完全移行する計画であり、炬火のあり方をゼロベースで見直す契機となる。



- ・ 本県では現在、長野県松本平広域公園陸上競技場の建て替えを実施中。旧陸上競技場の炬火台は老朽化のため解体撤去し、新陸上競技場には常設の炬火台を設けない。

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会



大会Webサイト

信州やまなみ国スポ冬季大会
式典基本計画（案）

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

1 第 82 回国民スポーツ大会冬季大会の概要

- (1) 開催時期 令和 10 年（2028 年）
1 月 26 日(水)～1 月 30 日(日)（スケート・アイスホッケー）
2 月 16 日(水)～2 月 19 日(土)（スキー）
- (2) 実施競技 スキー、スケート、アイスホッケー
- (3) 愛称 信州やまなみ国スポ
- (4) スローガン 行こう。それぞれの頂へ。
- (5) マスコットキャラクター 長野県 PR キャラクター「アルクマ」



長野県 PR キャラクター
「アルクマ」
©長野県アルクマ

2 各競技会開始式・表彰式

- (1) 開始式の期日・会場
- ア スケート競技会、アイスホッケー競技会
令和 10 年（2028 年）1 月 26 日(水) ホクト文化ホール（長野県長野市）
- イ スキー競技会
令和 10 年（2028 年）2 月 16 日(水) 飯山市文化交流館なちゅら（長野県飯山市）
- (2) 表彰式の期日・会場
- ア スケート競技会、アイスホッケー競技会
令和 10 年（2028 年）1 月 30 日(日) エムウェーブ（長野県長野市）
- イ スキー競技会
令和 10 年（2028 年）2 月 19 日(土) トピアホール（長野県飯山市）
- (3) 開始式の基本的な考え方
簡素で効率的な運営を基本としながら、信州やまなみ国スポ冬季大会に出場する選手のこれまでの努力に敬意を表するとともに、エールを送り、士気を高める内容とします。
- (4) 表彰式の基本的な考え方
全力を尽くした選手の健闘を称えるとともに、大会に関わった全ての人に感謝の気持ちを表現する内容とします。

(5) 次第

ア 開始式
開場
役員・選手団集合開始
役員・選手団着席完了
歓迎アトラクション
参加都道府県旗入場・選手団紹介
開式通告
競技会開始宣言
国旗儀礼
大会旗・日本スポーツ協会旗・ 実施競技団体旗儀礼
長野県旗・会場地市町村旗儀礼
大会会長トロフィー返還
日本スポーツ協会あいさつ
スポーツ庁あいさつ
中央競技団体あいさつ
歓迎のことば
選手代表宣誓
閉式通告
終了

イ 表彰式
開場
役員・選手団集合開始
役員・選手団着席完了
開式通告
成績発表
表彰状授与
大会会長トロフィー授与
中央競技団体あいさつ
会場地あいさつ
国旗儀礼
競技会終了宣言
閉式通告
役員・選手団解散

※次第は現時点の案です。

今後、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

3 式典演出の基本的な考え方

(1) 式典テーマ

行こう。それぞれの頂へ。

信州やまなみ国スポ・全障スポのスローガンに込められた“選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂（いただき）を目指す”というメッセージを式典でも共有し、その実現を目指します。

(2) 式典音楽隊

- ・式典音楽隊は吹奏楽団で編成する。
- ・日常的な活動が活発で、一定の演奏水準を維持でき、過去の国民体育大会冬季大会で出演実績がある団体を軸に編成する。

(3) 歓迎アトラクション

- ・全国から来県する選手に歓迎の気持ちを伝え、エールを送るため、開始式において歓迎アトラクションを実施する。
- ・歓迎アトラクションは、式典テーマを表現する内容とする。

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



信州やまなみ国スポ・全障スポ 開・閉会式会場等準備基本計画書(案)

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

■目次

1. 開・閉会式会場等の現況	
1-1. 長野県松本平広域公園施設概要	3～5
1-2. 長野県松本平広域公園陸上競技場施設概要	6
2. 開・閉会式会場等準備基本計画の必要性及び範囲	7
3. 開・閉会式会場の整備	
3-1. 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方	8
3-2. 会場装飾の考え方	9
3-3. ユニバーサルデザインの考え方	10
3-4. ゾーニング・動線の考え方	11
3-5. ゾーニング計画	12～13
3-6. 動線計画	14～20
3-7. 会場転換計画	21
3-8. 整備スケジュール	22
3-9. 開・閉会式会場等整備における課題・対応策	23

1-1.長野県松本平広域公園施設概要

■長野県松本平広域公園 概要

長野県松本平広域公園は信州まつもと空港を囲むように位置する長野県下最大規模の都市公園です。競技スポーツゾーン、ファミリースポーツゾーン、みどりの交流ゾーン、みどりのプロムナードゾーン、ターミナルゾーン、野と花のゾーン、花のプロムナードゾーンの計7つのゾーンから構成されます。競技スポーツゾーンの陸上競技場のほか、屋内多目的施設やまびこドームや総合球技場サンプロアルウィンなどの大規模施設があり、老若男女問わず利用することができる多機能・多目的型の公園です。

■公園の立地 所在地：長野県松本市神林5300

松本市は、本県のほぼ中央に位置し、人口約24万人を有する県内第2の都市です。

同市は長野自動車道やJR特急の利用により東京、名古屋方面とのアクセスに優れています。また信州まつもと空港は新千歳、神戸、福岡と定期便を運航しており、交通網が発達した都市です。

松本平広域公園へのアクセスは信州まつもと空港のほかに、松本駅からバスが運行されており、県内外からの交通アクセスに優れています。

■アクセス

	所要時間			距離
	競技スポーツゾーン	やまびこドーム	総合球技場(サンプロアルウィン)	
塩尻駅(タクシー)	25分			9km
塩尻北IC(自家用車)	15分	10分	15分	4km
松本IC(自家用車)	25分	25分	20分	8km
松本駅(バス・徒歩)	バス30分	バス25分 +徒歩5分	バス20分 +徒歩25分	9km

▼長野県松本平広域公園



【松本平広域公園 ゾーン】

- a. 競技スポーツゾーン / b. ファミリースポーツゾーン / c. みどりの交流ゾーン /
- d. みどりのプロムナードゾーン / e. ターミナルゾーン / f. 野と花のゾーン /
- g. 花のプロムナードゾーン

■長野県松本平広域公園 ゾーン概要

a.競技スポーツゾーン

- 面積: 約34.4万㎡
- 施設: 陸上競技場/補助競技場/アウトフィールド/テニスコート/体育館/球技場/こども広場/
ピクニック広場
- 駐車場: 第1号駐車場(乗用車:533台/身障者:10台/大型車:29台)
第2号駐車場(乗用車:83台/身障者:2台)/第3号駐車場(乗用車:187台/身障者:5台)
体育館前駐車場(乗用車:46台/身障者:1台)



b.ファミリースポーツゾーン

- 面積: 約19万㎡
- 施設: グラウンドゴルフ場/ランニングステーション/パタンクコート/フライングディスクゴルフ場/
パターゴルフコース/ホースシューズコート/南サイクルセンター/おもしろ自転車広場/
アスレチック広場/多目的芝生広場/大芝生広場
- 駐車場: 第4号駐車場(乗用車:195台/身障者:6台/大型車:3台)



c.みどりの交流ゾーン

- 面積: 約27.8万㎡
- 施設: サンプロアルウィン(総合球技場)/ガーデンテラス/芝生グラウンド/多目的広場/
芝生広場/バーベキューピット/ふれあい広場/親しみ広場/マレットゴルフコース/
花木広場/街かど広場
- 駐車場: 第12号駐車場(乗用車:100台/身障者:6台/大型車:11台)
第13号駐車場(乗用車:10台/身障者:1台)/玄関前駐車場(乗用車:62台/身障者:2台)
第14号駐車場(乗用車:184台/身障者:3台/大型車:3台)



■長野県松本平広域公園 ゾーン概要

d.みどりのプロムナードゾーン

- 面積: 約3.6万㎡
- 施設: ストリートバスケット/壁打ちテニス/クライミングウォール
- 駐車場: 第11号駐車場(乗用車:41台/身障者:1台)



e.ターミナルゾーン

- 面積: 約25.2万㎡
- 施設: やまびこドーム/芝生広場/大型木製遊具/リビングガーデンハウス/信州彩園/カリヨン/バーベキューピット/展望台/イベント広場/親水広場/やすらぎ広場/プロムナード広場/トランジット広場
- 駐車場: 第8号駐車場(乗用車:173台/身障者:6台/大型車:8台)/第8号B駐車場(乗用車:173台/身障者:6台)/第9号駐車場(乗用車:96台/身障者:3台/大型車:7台)/第10号駐車場(乗用車:208台/身障者:5台/大型車※臨時:10台)



f.野と花のゾーン

- 面積: 約25.6万㎡
- 施設: 入口広場/展望広場/ワイルドフラワー広場/ドッグラン/信州花の広場/玉石広場
- 駐車場: 第5号駐車場(乗用車:54台/身障者:2台)/第6号駐車場(乗用車:204台/身障者:9台)



g.花のプロムナードゾーン

- 面積: 約6.4万㎡
- 施設: 花の小径/バラ園
- 駐車場: 第7号駐車場(乗用車:48台/身障者:2台)



■長野県松本平広域公園 陸上競技場概要

- 収容人数： 15,055人
 - 内訳 メインスタンド：7,167席 バックスタンド：1,718席
 - 南サイドスタンド：3,300席 アルプススタンド：1,250席
 - 芝生席：1,500席 北サイドスタンド：120席
 - その他 車いす席：110席

- 下地： ウレタン舗装、天然芝 等

- 仕様(予定)：
 - ・日本陸上競技連盟第1種公認
 - ・IAAF(国際陸上競技連盟) Class2認証

- 既存諸室： 約1,598㎡

No	階	部屋名	面積(㎡)	No	階	部屋名	面積(㎡)
1	B1	役員室1	73	13	1	トレーニングルーム	201
2		役員室2	73	14		授乳室	4
3		役員室3	75	15	2	来賓室	47
4		役員室4	222	16		来賓控室	51
5		多目的室1	103	17		センサリールーム1	42
6		多目的室2	147	18		センサリールーム2	49
7		情報処理室	73	19		大型映像操作室	48
8		ドーピング検査室	19	20		放送室	52
9		報道員控室	87	21		写真判定室	40
10		更衣室1	81				
11		更衣室2	77				
12		医務室	34				



松本平広域公園陸上競技場整備事業基本設計業務基本設計図書より

2. 開・閉会式会場等準備基本計画の必要性及び範囲

■基本計画の必要性

国スポ及び全障スポの開・閉会式は、選手・監督等、式典出演者、招待者、一般観覧者など多数の参加者の来場や行幸啓等がある大規模なイベントであるため、その会場整備に当たっては、円滑な運営ができることの他、参加者への配慮及び信州らしさの創出等が求められます。

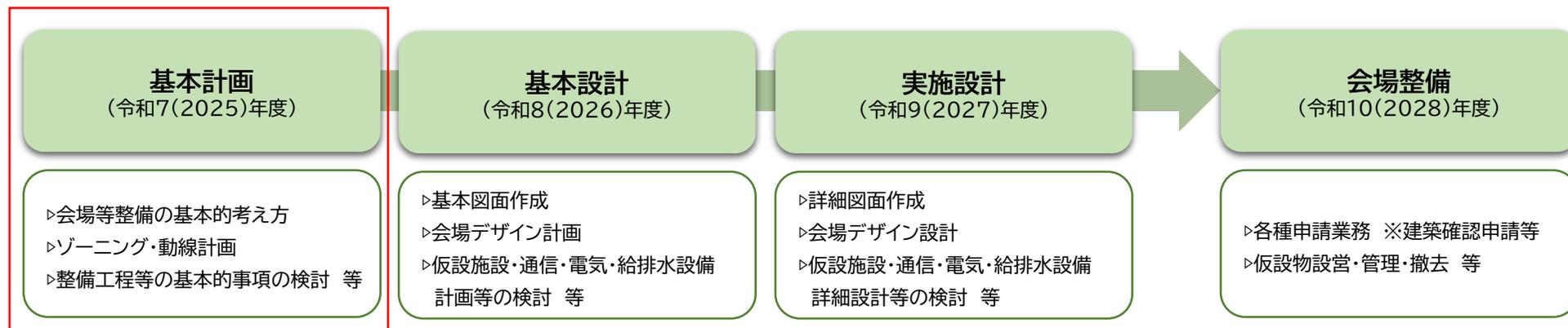
開・閉会式の会場整備を段階的に進めていくためには、会場づくりの基本的な考え方やゾーニング・動線等を整理して計画する必要があります。

■基本計画の範囲

基本計画の検討の範囲は、長野県松本平広域公園陸上競技場及び周辺施設とします。

検討にあたっては、参加者数が最大と見込まれる国スポ総合開会式を対象としますが、国スポ総合閉会式や全障スポの開・閉会式についても留意します。

また、同敷地内にて行われる競技についても留意します。



3-1. 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方の検討

■開・閉会式会場等整備基本的な考え方

開・閉会式会場の整備については、「安全性の重視」「機能性・快適性の確保」「効率性の追求」「環境への配慮」「熱中症・荒天対策」「『信州らしさ』の演出」の6項目を重点的に考慮した計画とします。

1. 安全性の重視



▲競技場エントランス
皇室動線分離用パーテーション



▲危険個所の養生



▲動線の照度確保

2. 機能性・快適性の確保



▲動線を踏まえた案内所の適切配置



▲土・芝生面への下地養生敷設



▲水洗トイレの整備

3. 効率性の追求



▲既存施設の有効活用
(陸上競技場・屋内走路・体育館)



▲市開催競技会との仮設物の共用



▲システム材やリース部材の有効活用

4. 環境への配慮



▲リサイクルやアップサイクルが
可能な素材の活用



▲リース部材の積極活用



▲ゴミの分別回収の徹底

5. 熱中症・荒天対策



▲熱中症対策備品の積極活用



▲来場者の休憩場所の確保



▲ユニットハウスの採用

6. 「信州らしさ」の演出



▲県産材の活用(木材等)



▲観光紹介装飾



▲おもてなし広場での地元PR

■会場装飾の考え方の整理・検討

スポーツが長野県のファンを増やす大会とするために、『信州らしさ』を表現し、大会運営でも効果的・効率的な会場装飾を行います。

■装飾方針

デザイン装飾素材に『信州らしさ』をふんだんに取り入れ、県内外から訪れる参加者に信州の多彩な魅力を視覚的に発信します。

【装飾使用デザイン(案)】

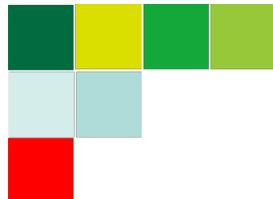
・雄大な自然 ・日本アルプス ・特産物(りんご、ぶどう など) ・観光スポット(松本城、上高地 など) ・登山、キャンプ、ウィンタースポーツ など

【画像出典:長野県公式観光サイト】



【装飾使用色(案)】

・雄大な自然、山脈(緑)
 ・空、雪(水色)
 ・情熱、熱い声援、りんご(特産物)



【装飾使用素材(案)】

・長野県産木材
 ・飯田水引(長野県知事指定 伝統工芸品)
 ・信州紬(経済産業大臣 国指定伝統工芸品)



【画像出典:長野県公式観光サイト】

■県民と創りあげるおもてなし装飾

花いっぱい運動と連携して、県民参加による手作り感あふれる飾花で来場する全ての方へのおもてなしの心を表現し、華やかな会場づくりを行います。

◀使用生花例▶

【画像出典:サカタのタネ 園芸通信】



▲ケイトウ



▲サルビア



▲ジニア

■装飾展開案



▲歓迎ゲート



▲市町PRタワー



▲サインデザイン

■ユニバーサルデザインの考え方の整理・検討

障がいのある方や高齢者等すべての人に配慮し、次のような考え方で会場づくりを行います。

《安全性の確立》

会場内の段差等を解消するなど、誰もが会場内で安全に過ごすことができるよう整備します。

- ・仮設スロープによる段差解消
- ・車いす利用者の動線確保
- ・仮設照明の設置
- ・仮設点字ブロックの設置
- ・動線上の障害物の養生 など



《公平性の確保》

多目的トイレの設置や要約筆記による情報保障など、誰もが公平に利用できる設備を整えます。

- ・多目的トイレの適正配置
- ・手話、要約筆記設備による情報保障
- ・補助犬トイレの設置 など



《快適性の実現》

水洗式仮設トイレ・休憩スペースの適正配置や、ベビーケアルームの設置など、誰もが快適で利用しやすい会場設備を配置します。

- ・水洗式仮設トイレの設置
- ・休憩スペースの設置
- ・ベビーケアルームの設置
- ・ウォッシュレット付トイレの設置
- ・カムダウンスペースの設置
- ・車いすの貸出 など



《わかりやすさの追求》

目的に応じた識別しやすい各種サインを配置するなど、誰もが分かりやすい会場を整備します。

- ・サインへのピクトグラムの使用、外国語、ルビの併記
- ・視認性や様々な色覚を考慮したサインデザインの採用
- ・適切な案内サインの設置による連続性の確保
- ・音声誘導装置による音声案内 など



3-4. ゾーニング・動線の基本的な考え方

■ ゾーニングの考え方

▷ゾーンを明確に区分し、すべての人が利用しやすいゾーニングを行います。

ゾーン区分	内容
皇室	ロイヤルボックスは、式典会場全体が見渡せる陸上競技場メインスタンドに配置し、安全確保を最優先します
選手・監督等控所	休憩場所や荷物置場となる控所は、選手・監督等整列所にできる限り近い場所に配置します
選手・監督等整列所	円滑な入場行進に必要な整列所は、選手・監督等が整列できるスペースを確保できる場所に配置します
式典出演者控所	人数規模に合わせたスペースを確保し、式典会場に近い屋根のある場所に配置します
おもてなし広場	売店や飲食ができる休憩所、PRブースなどの諸機能を整備し、来場者をお迎えできる場所に配置します
セキュリティエリア	スムーズな入場ができるよう、参加者動線や配席を加味し入場口位置を検討します

■ 動線の考え方

▷皇室動線を他の動線と区分して設定します。

▷参加者<選手・監督等、一般観覧者、式典出演者等>に区分設定し動線を検討します。

▷それぞれの動線が極力交錯しないよう、ゾーン配置や時間差入場を考慮した計画を行います。

動線区分	内容
皇室	皇室関係車両の移動ルートに十分配慮し、安全確保を最優先します
大会役員・招待者	受付および入退場口を一般観覧者用と区別し、動線が極力交差しないように配慮します
選手・監督等	計画バス駐車場から控所、整列所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します
一般観覧者	入退場口を適切に配置し、大人数が円滑に入退場できるように配慮します
式典出演者	計画バス駐車場から控所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します





■ゾーニング図

◆選手・監督等控所

- ・面積は約6,000㎡あり、必要機能が配置できる
- ・選手・監督等整列所(補助競技場)や式典会場(陸上競技場)に近接している
- ・テニスコート東側の園路を使用して、計画バス駐車場(第1号駐車場想定)から独立動線で会場入場が可能
- ・下地が芝生・クレイのため、全障スポ時の車いす選手に配慮し、**下地養生を検討**する必要がある

◆おもてなし広場

- ・面積は約8,000㎡であり、近年開催された大会の平均は下回るが、出店ブース等必要な機能の配置は可能。今後、配置する**仮設機能の精査**が必要である
- ・一般観覧者の動線上に位置し、式典会場(陸上競技場)や選手・監督等控所(アウトフィールド)からも大きく離れていないため、多くの参加者の利用が見込める
- ・下地が芝生のため、車いす利用者等に配慮し、**下地養生を検討**する必要がある
- ・信州まつもとと空港滑走路に隣接しており、航空法の高さ制限により、**仮設配置に制約**が発生する可能性がある

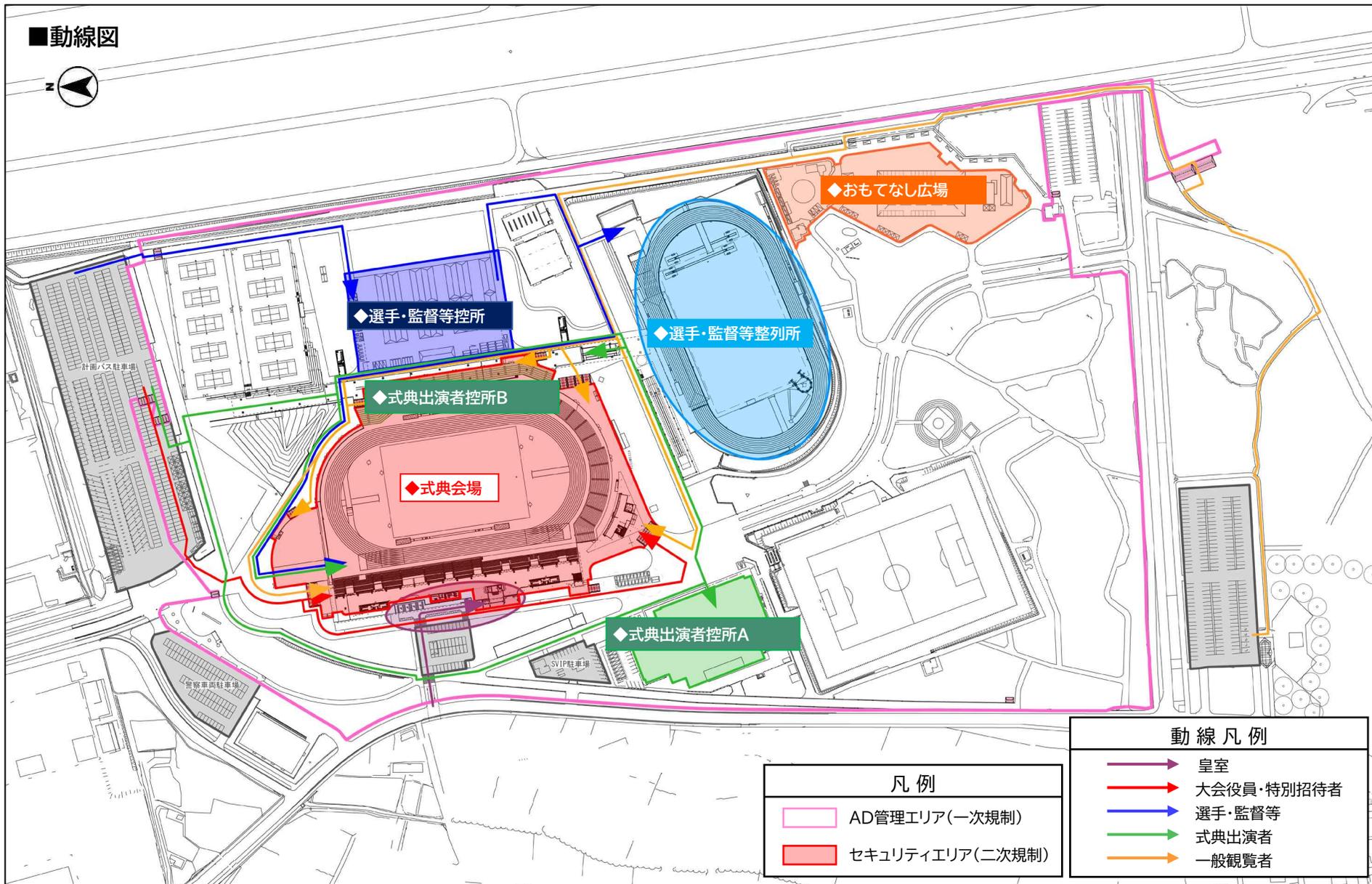
◆式典出演者控所

- ・待機時間が長いいため、屋内施設を控所として優先的に充当する
- ・屋内施設は十分なスペースがあり、出演者約5,000名の控所利用が可能なお見込みである
- ・体育館を使用する出演者が北西ゲートを使用する場合、**競技場西側動線はクリア規制に干渉**するため、バックスタンド側の動線を使用して、ゲートまで移動する必要がある

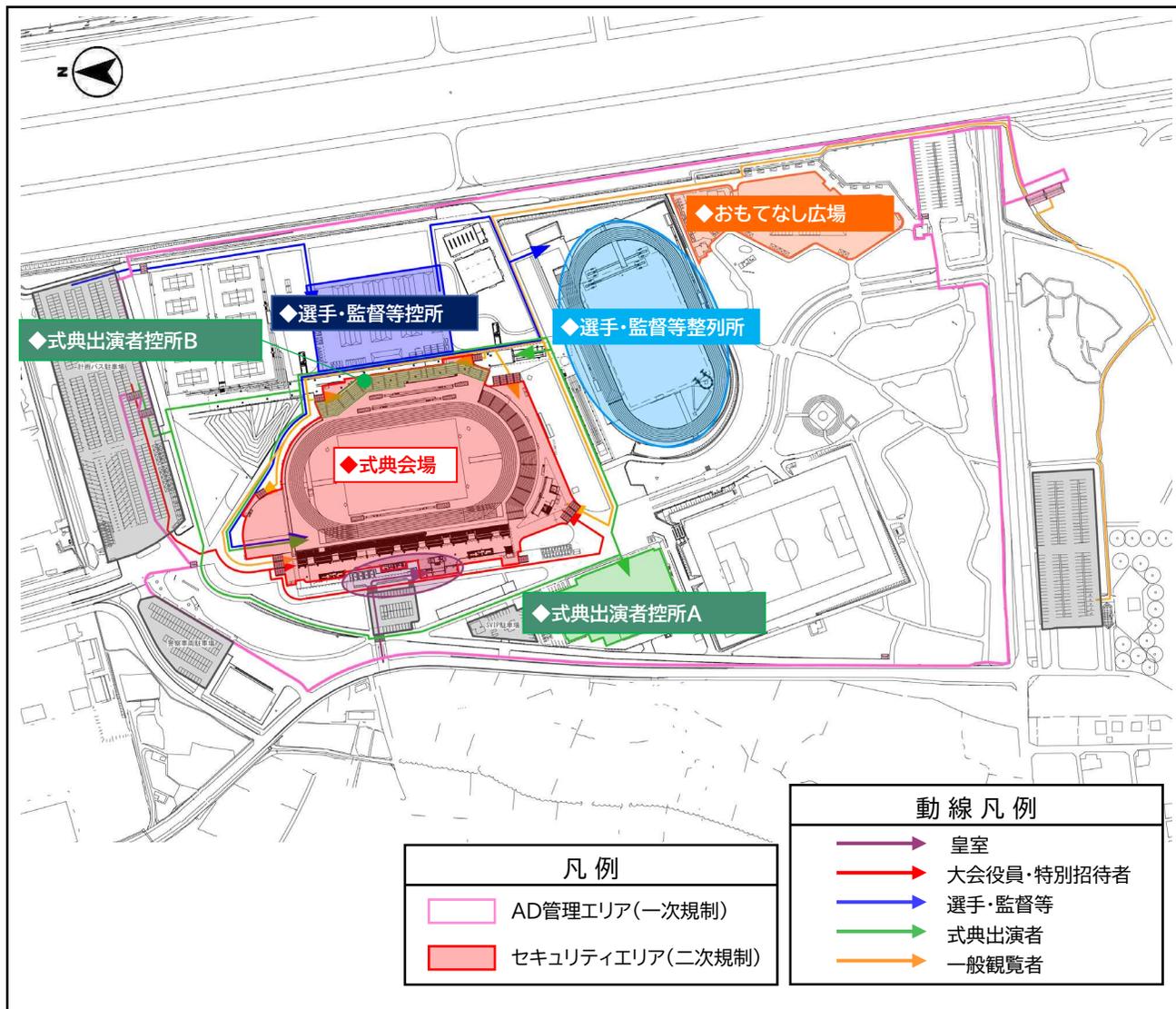
◆選手・監督等整列所

- ・面積は約18,500㎡あり、近年開催された大会の平均は下回るが、十分な整列スペースが確保できる
- ・選手団の入場行進について、北西ゲートを使用する場合は、**近年開催された大会の平均距離の約3倍の移動距離**となる

■動線図



■区分ごとの総移動距離



< 選手団・役員 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→控所	約240m
②	控所→整列所	約170m
③	整列所→入場行進入口	約520m
④	退場口→控所	約240m
⑤	控所→駐車場	約240m
総移動距離		約1,410m

▶入場行進入口及び退場口は北西ゲートと仮定する

< 式典出演者 >

番号	移動概要	移動距離	
		A	B
①	駐車場→控所	約540m	約380m
②	控所→式典会場	約630m	約430m
③	式典会場→控所	約630m	約430m
④	控所→駐車場	約540m	約380m
総移動距離		約2,340m	約1,620m

▶式典会場までの距離は、最も離れている北西ゲートまでの距離を表に記載する

< 大会役員・特別招待者 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→式典会場	約560m
②	式典会場→駐車場	約560m
総移動距離		約1,120m

▶式典会場までの距離は、最も離れている入場口までの距離を表に記載する

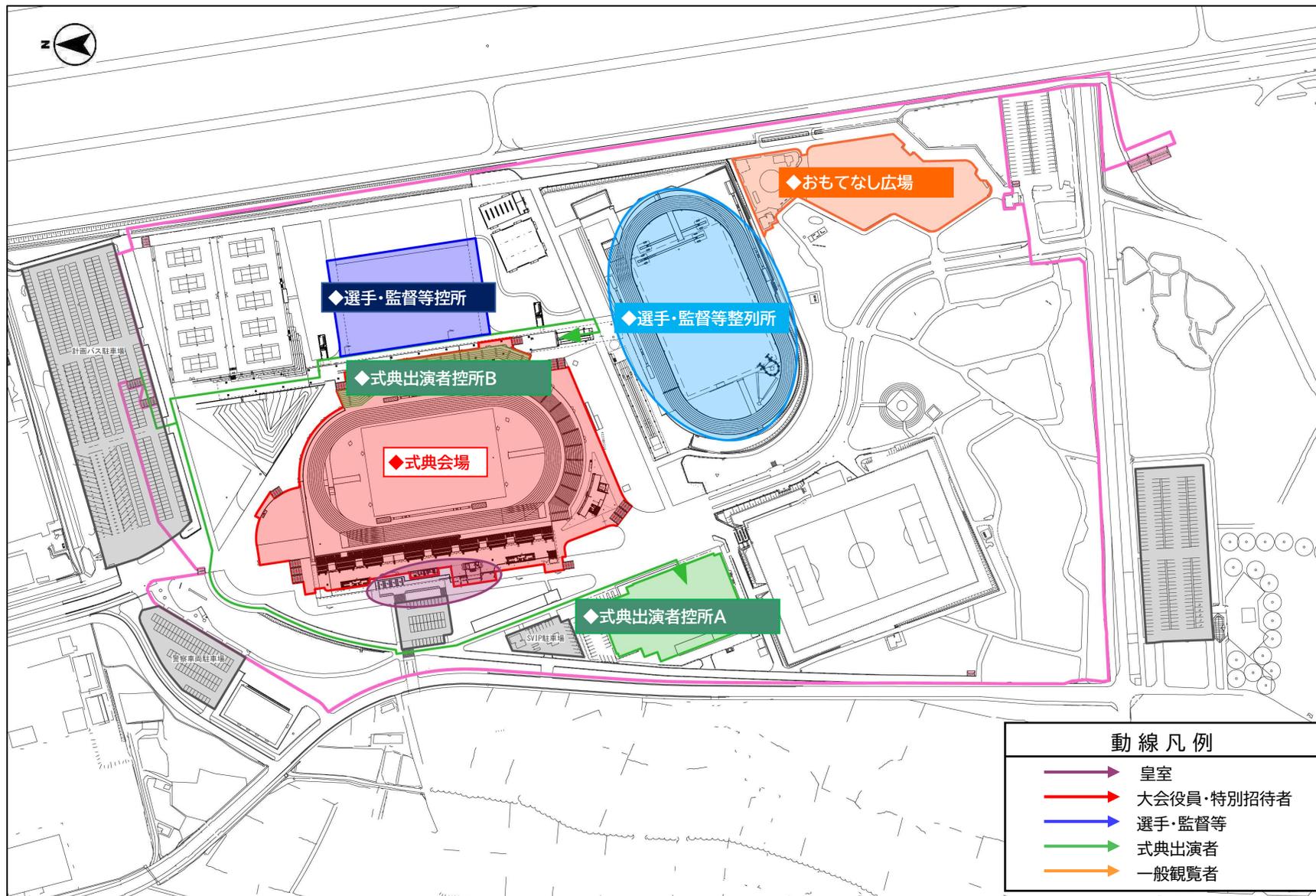
< 一般観覧者 >

番号	移動概要	移動距離
①	駐車場→式典会場	約1,800m
②	式典会場→駐車場	約1,800m
総移動距離		約3,600m

▶式典会場までの距離は、最も離れている入場口までの距離を表に記載する

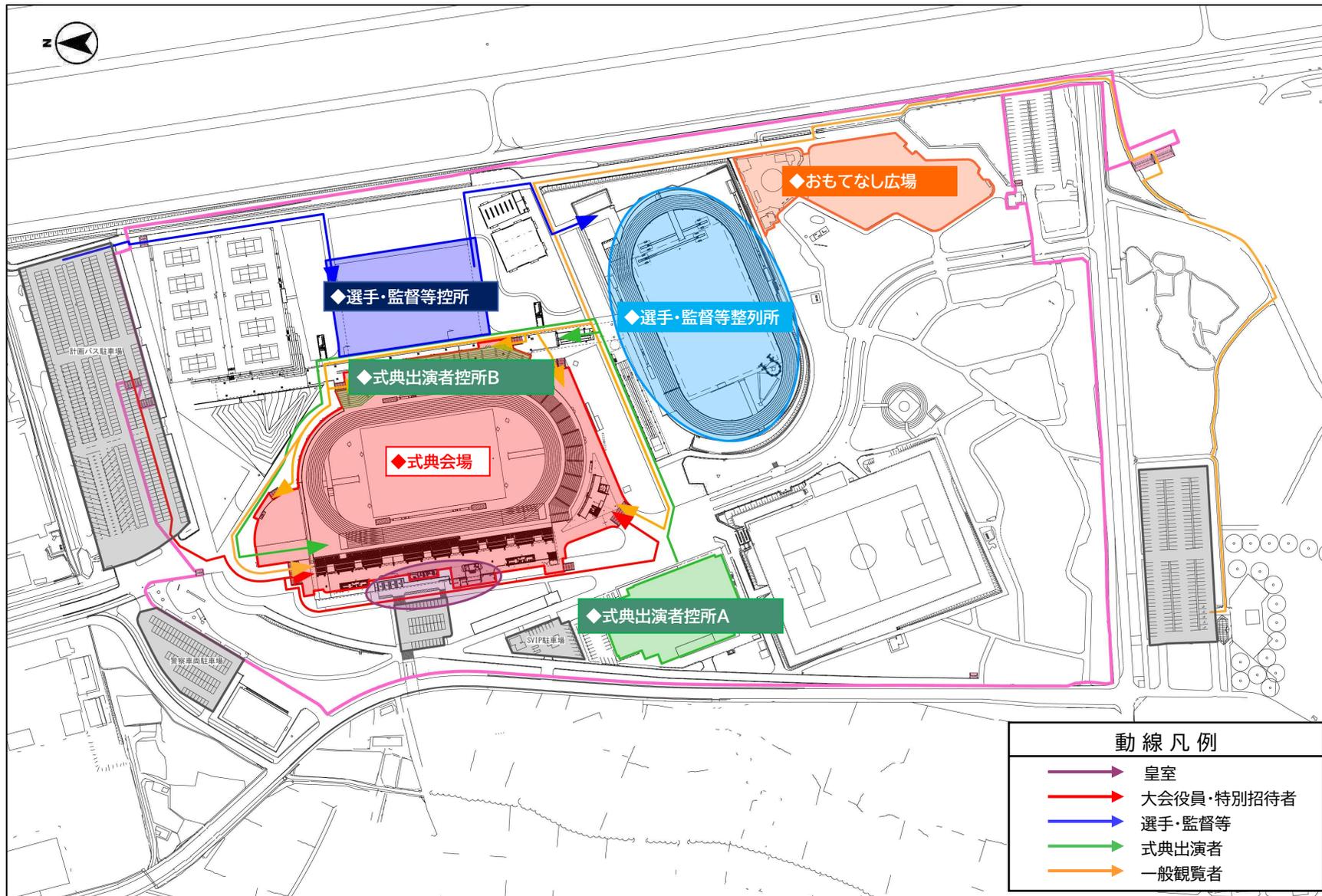
■時間別動線図(案) ①開場前

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



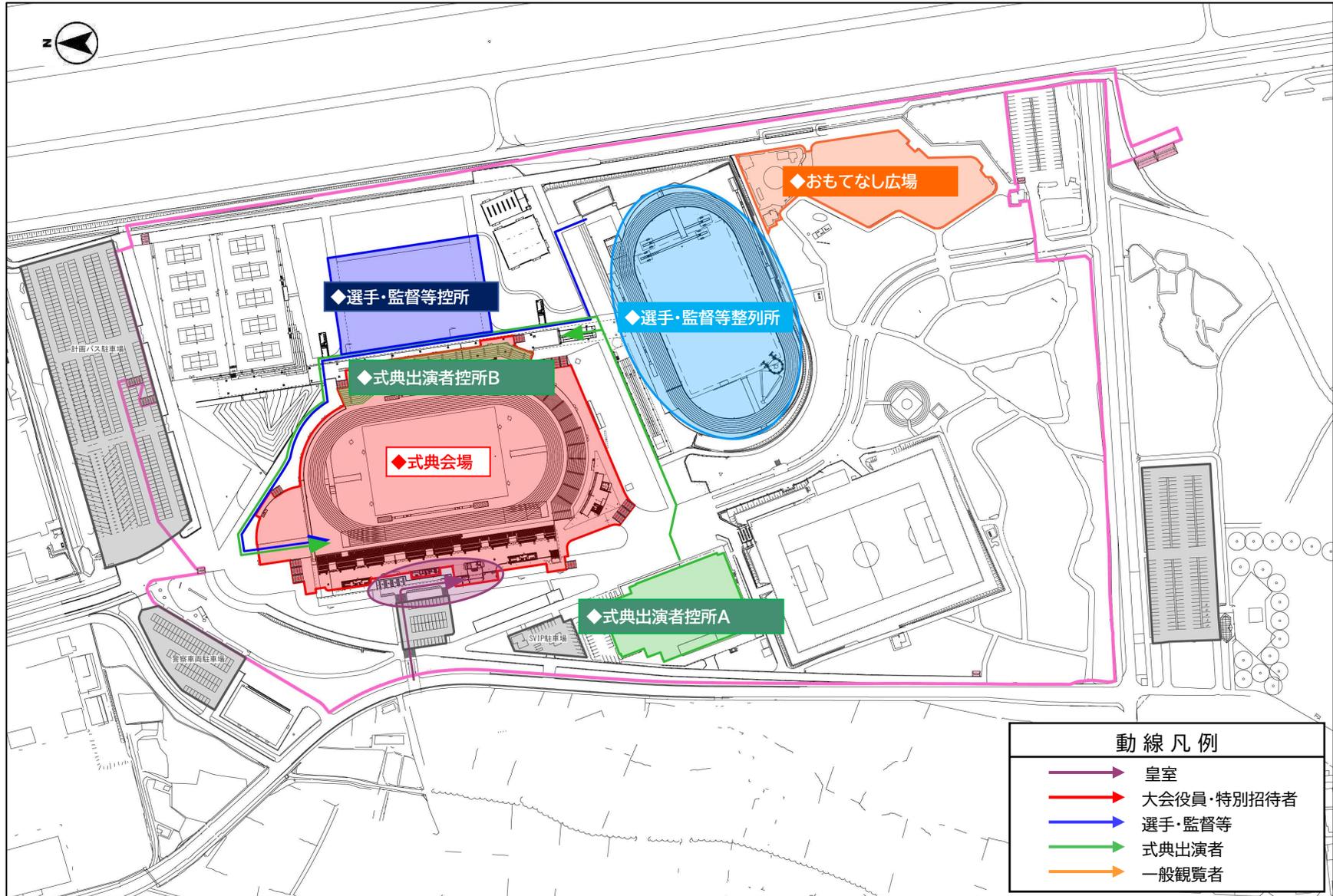
■時間別動線図(案) ②開場～入場締切

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



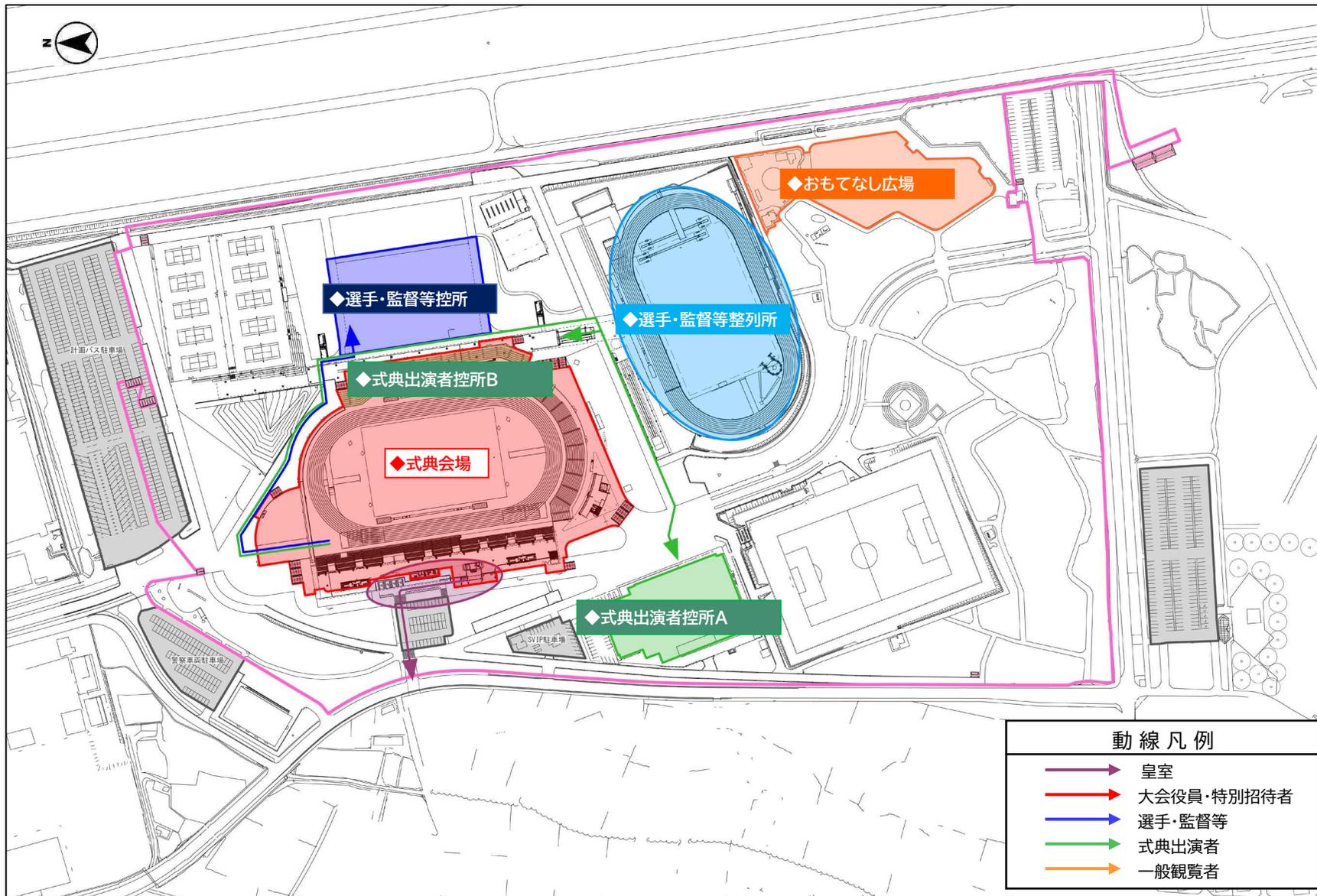
■時間別動線図(案) ③入場締切～式典

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



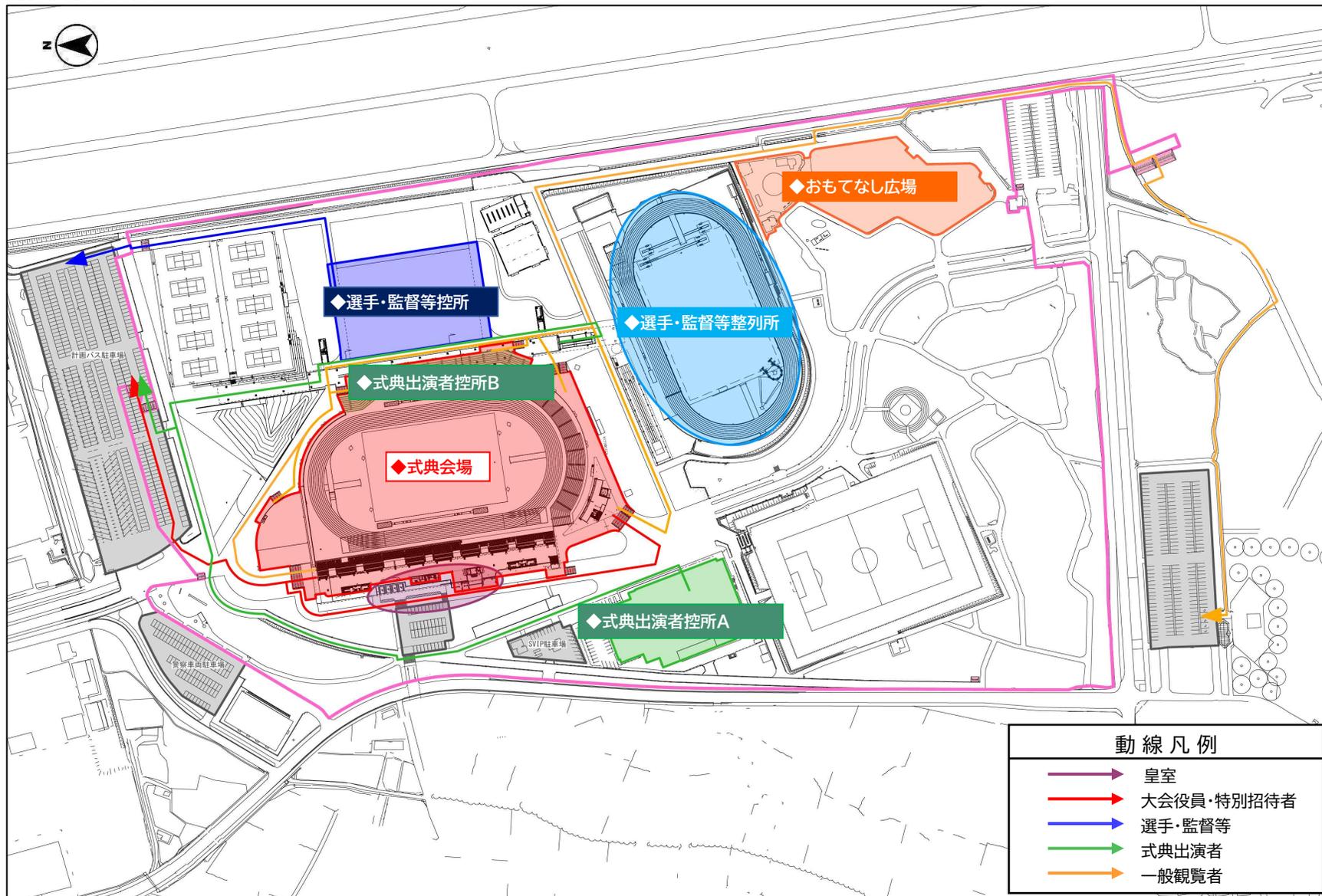
■時間別動線図(案) ④式典終了～エンディングプログラム

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



■時間別動線図(案) ⑤エンディングプログラム終了後

※式典プログラムに応じて変更する可能性があります
 ※駐車場利用計画に応じて変更する可能性があります



■ 転換計画

国スポ総合開・閉会式、全障スポ開・閉会式の会場となる陸上競技場および周辺施設は国スポ・全障スポの競技会場としても使用されます。限られた時間内に効果的かつ円滑な作業を行う必要があるため、事前に式典運営、警備、輸送、競技など各部門と調整を図り、必要最小限の会場転換が行える計画が必要となります。

【長野県松本平広域公園陸上競技場】

月	日	曜日	午前	午後	
10	1	日		国スポ 総合開会式	
	2	月	国スポテニス競技・サッカー競技	国スポテニス競技・サッカー競技	
	3	火	国スポテニス競技・サッカー競技	国スポテニス競技・サッカー競技	
	4	水	国スポサッカー競技	国スポサッカー競技	
	5	木	国スポ陸上競技公式練習	国スポ陸上競技公式練習	
	6	金	国スポ陸上競技公式練習	国スポ陸上競技公式練習	
	7	土	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	8	日	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	9	月祝	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	10	火	国スポ陸上競技	国スポ陸上競技	
	11	水	国スポ陸上競技	国スポ 総合閉会式	
	12	木	<転換④> 国スポ総合閉会式から全障スポ開会式会場への転換		
	13	金			
	14	土			
	15	日			
	16	月			
	17	火			
	18	水			
	19	木			
	20	金	全障スポ陸上競技公式練習	全障スポ陸上競技公式練習	
	21	土	全障スポ 開会式	全障スポ陸上競技	
	22	日	全障スポ陸上競技	全障スポ陸上競技	
	23	月	全障スポ陸上競技	全障スポ 閉会式	
	24	火			
	25	水			
	26	木			
	27	金			
	28	土			
	29	日			
	30	月			
	31	火			

< 転換① >

国スポ総合開会式 ⇒ 国スポテニス競技・サッカー競技
 転換期間：7時間 ※夜間作業含む

< 転換② >

国スポ総合開会式 ⇒ 国スポ陸上競技
 転換期間：3日間

< 転換③ >

国スポ陸上競技 ⇒ 国スポ総合閉会式
 転換期間：1～2時間

< 転換④ >

国スポ総合閉会式 ⇒ 全障スポ開会式
 転換期間：8日間

< 転換⑤ >

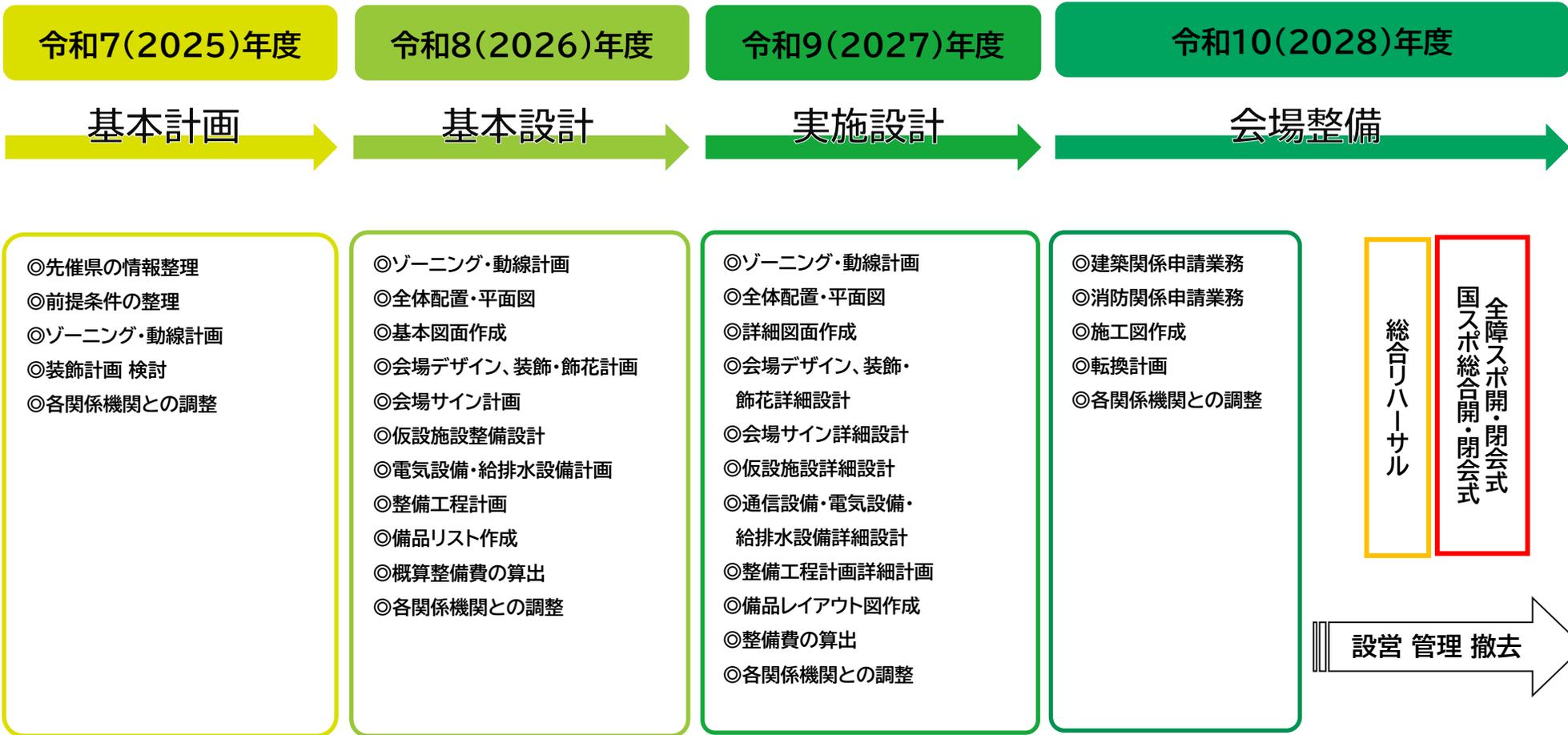
全障スポ開会式 ⇒ 全障スポ陸上競技
 転換期間：1～2時間

< 転換⑥ >

全障スポ陸上競技 ⇒ 全障スポ閉会式
 転換期間：1～2時間

※上記日程は現時点での想定であり、今後変更する可能性があります

■年度別スケジュール



3-9. 開・閉会式会場等整備における課題・対応策

■競技スポーツゾーン及び各施設の課題・対応策

No.	場所	課題	対応策(案)	
1	競技スポーツゾーン全域	植栽地帯が多く、仮設物を設置できるエリアが限られる	2階建てユニットハウスなど敷地を有効活用できる仮設物を検討する	
2		滑走路付近の仮設物設置に対して、航空法による高さ制限がある。また滑走路付近の仮設物飛散によるリスクが大きい	航空法に抵触しない仮設物の配置や飛散のリスクを抑えた仮設物の採用を検討する	
3		敷地が県道で分断されているためゾーン一帯をセキュリティ管理する場合に課題がある	敷地の状況や参加者の動線を精査し、管理が必要となるエリアを限定する	
4		下地が土・芝生等であり、車いす利用者等の利便性に欠ける箇所がある	下地養生を検討する。養生を行う場合は芝生の復旧費用も想定する	
5	陸上競技場	フィールドとメインスタンドのセンターがずれているため、ロイヤルボックス設置位置の検討が必要	御対象が御登壇される際の御動線や限定撮影台・皇室取材記者席との位置関係、視界不良席の発生数等を勘案しながら設置位置を協議する	
6		バックスタンド大屋根からロイヤルボックスが見える可能性がある	大屋根への危険物の持ち込みを防止するために、大屋根をセキュリティエリアとすることを検討する。併せて視認性を調査し、必要に応じて目隠し幕等による物理的遮蔽を検討する	
7		トラックへの入場ゲートが限られており、選手団・式典出演者によるゲート付近の混雑が予想される	式典の演出や選手団・出演者の動線上における会場の状況を踏まえたうえで、混雑緩和に効果的な動線計画を策定する(式典と協議)	
8		競技場周辺の園路が狭く、入場時に混雑が予想される	来場から着席までの動線を考慮し、効果的な入場口の配置方法や入場口付近の滞留スペースを検討する	
9		サイドスタンド・バックスタンド席に既存トイレが無いためトイレ不足が予想される	仮設トイレを設置する	
10		北サイドスタンドが芝生席である	全席指定席とする必要があるため、仮設スタンドまたはベンチの設置を検討する	
11		既存の炬火台が無い	仮設の炬火台を設置する(式典と協議)	
12		既存の掲揚ポールの数不明	竣工後調査をし、不足する場合は仮設での対応を検討する	
13		地上レベルから容易に客席に立ち入れてしまう形状である	フェンス等による競技場周囲の区画を計画する	
14		既存諸室数が少なく面積が不足する可能性がある	競技場周辺に仮設による諸室設置を検討する	
15		補助競技場/球技場 テニスコート	各競技会で使用があるため用途が制限され、仮設物を設置した場合には転換が必要になる	開・閉会式における使用は控える。敷地不足等で使用する場合は、転換を想定した仮設配置を検討する
16		アウトフィールド こども広場	全方向から出入りができてしまう	選手・監督等控所やおもてなし広場としての利用想定があり、一般観覧者等の進入を防ぐためにフェンス等による周囲の区画を検討する
17		駐車場	大型車の進入は第1・3号駐車場、駐車に関しては第1号駐車場のみ可能であり、大型車の発着に利用できる駐車場が少ない	必要に応じて会場周辺敷地を借用する等の対応が必要(輸送と協議)

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



基本計画書

信州やまなみ国スポ・全障スポ式典実施計画策定（案）

1 目的

信州やまなみ国スポ（以下「国スポ」という。）及び信州やまなみ全障スポ（以下「全障スポ」という。）の開・閉会式（以下「式典」という。）の実施に当たって、信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画（R7年度策定予定）を踏まえ、計画や演出等を具体化するために「信州やまなみ国スポ式典実施計画」及び「信州やまなみ全障スポ式典実施計画」をそれぞれ策定する。

2 委託業務内容

委託項目	主な内容
(1) 式典実施計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国スポ及び全障スポの式典運営に必要な事項の策定（次第、全体スケジュール、会場ゾーニング、会場内動線、映像計画等） ・ オープニングプログラム、エンディングプログラム及びファイナルステージの企画提案
(2) 式典音楽の制作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 式典で使用する楽曲の制作、編曲、楽譜制作（入退場曲、ファンファーレ等） ・ 式典音楽試奏会・検証会の開催 ・ 著作権処理
(3) 式典演技の制作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 式典演技テーマ、ストーリー構成、演出計画、伴奏曲等の制作 ・ 振付家候補の提案、振付イメージの制作
(4) 式典専門委員会等会議の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 式典・会場専門委員会及び部会の運営支援、情報提供及び会議資料等の作成

3 掲載項目

項目		主な内容
I	概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 信州やまなみ国スポ・全障スポの概要 2. 式典の概要
II	総合開・閉会式（国スポ） 開・閉会式（全障スポ） 共通項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実施本部体制 2. 実施本部業務内容 3. 通信連絡システム計画 4. 旗掲揚計画

Ⅲ	総合開会式（国スポ） 開会式（全障スポ）	1. 次第
		2. 全体スケジュール
		3. 参加者スケジュール
		4. 会場配置図
		5. 動線計画
		6. 役員・選手団入退場計画
		7. 映像計画
		8. 式典音楽
		9. オープニングプログラム・エンディングプログラム
		10. 式典演技
		11. 荒天時計画
Ⅳ	総合閉会式（国スポ） 閉会式（全障スポ）	1. 次第
		2. 全体スケジュール
		3. 参加者スケジュール
		4. 会場配置図
		5. 動線計画
		6. 役員・選手団入退場計画
		7. 映像計画
		8. 式典音楽
		9. オープニングプログラム
		10. ファイナルステージ ※全障スポのみ
		11. 荒天時計画

※国スポと全障スポを別冊で作成

4 今後のスケジュール（予定）

年	時期	内容
R 7年度 (3年前)	2月中旬	業務受託者の募集開始（公募型プロポーザル方式）
	3月23日	企画提案評価会議
R 8年度 (2年前)	4月上旬	契約締結
	9～10月頃	式典実施計画（中間案）提出 各部会で審議
	1～2月頃	式典実施計画（最終案）提出 各部会及び式典・会場専門委員会で審議
	3月末	成果品納品

※現時点での予定であり、今後変更になる可能性があります。

式典音楽作編曲家（案）

氏名



やぎさわ さとし

八木澤 教司 氏



よこうち ひなこ

横内 日菜子 氏

プロフィール

1975年、岩手県北上市出身。武蔵野音楽大学作曲学科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了後、研究員として2年間の研鑽を積む。これまで作曲を浦田健次郎、田中均、萩原英彦の各氏に、トランペットを関根剛二、戸部豊の両氏に、吹奏楽指導法を佐藤正人氏に師事。2019年11月9日、天皇陛下御即位奉祝記念式典・国民祭典において天皇皇后両陛下「お出迎えのファンファーレ」として、東京2020パラリンピック開会式の式典音楽として作品がそれぞれ抜擢された。その他、全国植樹祭、全国高等学校総合体育大会、そして国民体育大会の式典音楽制作を歴任。その他、各種コンクール審査員、客演指揮、指導、講演、音楽雑誌執筆に加え、音楽出版社のプロジェクトアドバイザーなど意欲的な活動を展開。

1998年、長野県安曇野市出身。3歳よりエレクトーン、15歳よりクラシックピアノを学ぶ。長野県小諸高等学校音楽科を経て、東京音楽大学 作曲指揮専攻（映画・放送音楽コース）を卒業。大学在学中、学内コンペにより放送大学学園『生命分子と細胞の科学』番組テーマ曲に起用され、現在に至るまで使用されている。これをきっかけに作曲家としてのキャリアをスタートし、以降はアーティストやオーケストラのコンサート編曲を中心に手がけている。近年はミュージカル作品におけるクリエイティブスタッフとしても精力的に活動し、劇団四季ミュージカル『ゴースト&レディ』の初演開幕に携わるほか、オフ・ブロードウェイミュージカル『TARRYTOWN』では、音楽監督・編曲・ピアノ演奏を務めた。また、長野県小諸義塾高等学校の2026年度開校にあたり、校歌の作詞・作曲を担当している。

選定理由

作編曲界において、長年にわたり第一線で活躍されており、新作も意欲的に作曲されている。また過去国体の作編曲を手掛けるなど、国スポ全障スポへのご理解をもとに、大会の趣向に合った作編曲も期待できる。キャラクター性の強い作風であり、また式典音楽隊として参加する皆様にもなじみと憧れのある方であることから、候補としたい。

長野県にゆかりがあり、近年では長野県小諸義塾高等学校の校歌の作詞作曲を手掛けるなど、県内の高校生にとっても身近で憧れとなる存在である。現在はミュージカルやCM音楽制作現場などで活躍されており、長野県の魅力を発信する音楽制作といった視点で、キャリアを発揮されることをご期待し、候補としたい。

式典音楽隊出演団体（案）

区分	団体	概要
吹奏楽隊 (100人程度)	長野県高等学校選抜吹奏楽団	長野県高等学校文化連盟吹奏楽専門部加盟校顧問により、同加盟校生徒のうち毎年200名を超える希望者からオーディションを実施し、80名前後で活動している。長野県高等学校吹奏楽フェスティバルでの演奏に加え、強化合宿、県外遠征、他県の演奏会への出演、台湾への交流遠征等、幅広い活動実績がある。
	長野県警察音楽隊	警察職員の士気高揚と警察広報を行う目的で昭和27年11月に発足した。現在は、隊長以下28名の警察官・警察行政職員で構成され、うち6名はカラーガード隊員である。隊員は、警察本部や警察署で防犯やパトロール等の活動をしているが、警察本部主催のコンサートに加えて、自治体などからの派遣依頼により県下各地のイベントで演奏演技を行っている。
合唱隊 (150人程度)	長野県リーダーズコール	2018年信州総文祭の際に長野県高等学校文化連盟合唱専門部加盟校生徒118名にて活動。令和7年度、国スポ・全障スポを見越して約50名で組織を再発足し、両大会に向けて継続的に活動予定である。長野県高等学校合唱フェスティバルでの演奏に加え、特別講師を招聘し指導を受けるなど精力的に活動を行っている。
	一般合唱団	長野県合唱連盟に所属し、精力的に演奏活動を行っている一般合唱団体を想定し、今後依頼予定である。

※区分ごとの人数は、信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画から抜粋

【参考】式典音楽制作に係るスケジュールのイメージ

時期	内容
令和8年2月	式典実施計画作成業務委託の業務受託者を募集開始（当業務において式典音楽を制作）
3月	・業者の企画提案内容（プレゼン）を評価する企画提案評価会議を実施 ・見積書の提出を依頼する事業者（見積業者）を選定
4月	見積業者と業務委託契約締結
5月	作編曲者と正式契約 打合せ実施
11月	楽譜第1次成果品及びデモ音源完成予定 試奏会出演団体に配布
令和9年2月	式典音楽試奏会・検証会 実施予定
3月	式典音楽完成予定

その他

令和 8 年度 式典準備業務の主な計画について

- 1 **式典実施計画の策定** (国スポ本大会、全障スポ)
 - ・信州やまなみ国スポ・全障スポ式典基本計画 (R 7 年度策定予定) を踏まえ、計画や演出等を具体化するために「信州やまなみ国スポ式典実施計画」及び「信州やまなみ全障スポ式典実施計画」をそれぞれ策定する。策定にあたっては業務委託を行う。

- 2 **開・閉会式出演者選定方針の決定** (国スポ本大会・全障スポ)
 - ・国スポ・全障スポ開・閉会式の運営にご協力いただく式典アナウンサーや式典補助員、プラカード等の出演者・団体の選定方針について決定する。
 - ・選定方針により、出演候補者・団体を具体的に検討する。

- 3 **開・閉会式会場等整備基本設計の作成** (国スポ本大会、全障スポ)
 - ・信州やまなみ国スポ・全障スポの開・閉会式及び信州やまなみ全障スポの陸上競技会の円滑な運営のため、信州やまなみ国スポ・全障スポ開・閉会式等準備基本計画を基に、開・閉会式会場等 (長野県松本平広域公園陸上競技場、キッセイ文化ホール及び周辺施設) の仮設整備等に関して必要となる図書を業務委託により作成する。

- 4 **メダル・表彰状等デザイン制作** (国スポ本大会・冬季大会、全障スポ)
 - ・国スポ・全障スポにおいて授与するメダル及び表彰状等のデザインを制作する。

- 5 **個人表彰に係る競技ごとの表彰基準の作成** (国スポ本大会・冬季大会、全障スポ)
 - ・国スポ・全障スポにおける選手個人の活躍にスポットを当てた表彰 (仮称) の実施に向けて会場地市町村や競技団体に対する意見照会を行い、対象競技ごとの表彰基準を作成する。

- 6 **青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 開・閉会式視察**
 - ・令和 8 年度 10 月に開催を予定している青の煌めきあおもり国スポ・障スポ開・閉会式について、式典・会場専門委員会専門委員、式典運営部会委員、式典音楽部会委員及び式典演技部会委員による視察を計画している。
 - ・式典の日程については以下のとおり。下記の式典の内、どの式典を視察いただくかについては今後調整の上決定する。

○青の煌めきあおもり国スポ総合開会式	令和 8 年 10 月 10 日 (土)
○青の煌めきあおもり国スポ総合閉会式	令和 8 年 10 月 20 日 (火)
○青の煌めきあおもり障スポ開会式	令和 8 年 10 月 23 日 (金)
○青の煌めきあおもり障スポ閉会式	令和 8 年 10 月 26 日 (月)

※現時点での予定であり、今後変更になる可能性があります。